



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月12日

上場会社名 株式会社UACJ 上場取引所 東  
 コード番号 5741 URL <http://www.uacj.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 美幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 IR部長 (氏名) 岡田 浩三 TEL (03)6202-2600(代)  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月22日 配当支払開始予定日 ー  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	569,756	△7.4	11,144	10.1	5,958	57.3	△3,269	—
2020年3月期	615,150	△7.0	10,126	△31.9	3,788	△38.9	2,038	82.6

(注) 包括利益 2021年3月期 △153百万円 (ー%) 2020年3月期 101百万円 (ー%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△67.79	—	△1.8	0.8	2.0
2020年3月期	42.26	—	1.1	0.5	1.6

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 347百万円 2020年3月期 221百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	732,960	196,445	25.0	3,795.95
2020年3月期	752,785	202,716	25.0	3,905.43

(参考) 自己資本 2021年3月期 183,063百万円 2020年3月期 188,363百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	38,623	△20,950	△17,008	28,085
2020年3月期	58,115	△30,021	△25,852	27,781

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	965	47.3	0.5
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00	—	24.1	—

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	660,000	15.8	22,000	97.4	16,000	168.6	8,000	—	165.89

(注) 詳細につきましては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況 ②今後の見通し」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	48,328,193株	2020年3月期	48,328,193株
2021年3月期	102,305株	2020年3月期	97,121株
2021年3月期	48,228,678株	2020年3月期	48,233,868株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	212,197	△12.2	△165	—	2,902	△45.8	2,644	△48.7
2020年3月期	241,705	△9.1	1,894	△61.8	5,358	△43.6	5,158	△43.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	54.82	—
2020年3月期	106.94	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	563,460	193,064	34.3	4,003.33
2020年3月期	546,805	190,517	34.8	3,950.09

(参考) 自己資本 2021年3月期 193,064百万円 2020年3月期 190,517百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況 ②今後の見通し」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(連結損益計算書) .....	6
(連結包括利益計算書) .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当期の世界経済は、中国を中心として回復の兆しはありますが、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大の影響を受けて、不安定な状況が継続しております。国内経済においても、足元で持ち直しの動きが出ているものの、変異株による感染の再拡大や緊急事態宣言の再発令により、当社を取り巻く経営環境は依然として不透明な状況にあります。

このような情勢の中で、当社グループは2018年5月に公表した中期経営計画<2018年度～2020年度>（以下、第2次中計）で掲げた重点方針及び2019年9月に発表した「構造改革の実行」で掲げた主要施策の達成に向け、総力をあげて取り組んでまいりました。

連結売上高については、第2次中計で掲げた重点方針の1つである成長市場（東南アジア・北米）、成長分野（缶材・自動車）への注力の結果、Tri-Arrows Aluminum Inc.やUACJ (Thailand) Co., Ltd.で販売数量は増加したものの、アルミ圧延品事業における国内向け販売数量の減少や上半期におけるアルミ地金価格の下落等により、連結売上高は569,756百万円（前期比7.4%減）となりました。損益については、棚卸評価関係の好転等により連結営業利益11,144百万円（同10.1%増）、連結経常利益5,958百万円（同57.3%増）となりました。また、構造改革損失や税金費用の計上等により、親会社株主に帰属する当期純損失は3,269百万円（前期は2,038百万円の利益）となりました。なお、前期は関係会社株式等評価損及びそれに係る繰延税金資産を計上しております。

セグメント別の状況については、以下のとおりであります。

#### アルミ圧延品事業

アルミニウム圧延品業界について、板類の国内需要は箔関連で底堅く推移しましたが、飲料缶は前期比微減、建設分野は前期比減少、板類全体としては前期比減少となりました。押出類に関しては、バストラック、自動車用熱交換器、産業機械の分野で前期比減少、押出類全体としても前期比減少しました。

当社グループの国内向け販売数量は、前期比で板類は減少となりました。IT分野は堅調でしたが、缶材や自動車関連材、電気機械や精密機械関連で減少し、また押出類でも減少しました。

一方、当社グループの海外向け販売数量は、Tri-Arrows Aluminum Inc.やUACJ (Thailand) Co., Ltd.などの缶材の増加により前期を上回り、当社グループのアルミ圧延品総量では前期より微増の結果となりました。

以上の結果、国内向け販売数量の減少や上半期におけるアルミ地金価格の下落等により、当期のアルミ圧延品事業の売上高は477,780百万円（前期比5.2%減）となりました。営業利益については、棚卸評価関係の好転等により17,150百万円（同36.7%増）となりました。

#### 加工品・関連事業

上半期において自動車分野を中心に、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたこと等により、当期の加工品・関連事業の売上高は165,122百万円（前期比12.5%減）、営業損失は569百万円（前期は3,142百万円の利益）となりました。

②今後の見通し

2022年3月期の連結業績予想につきましては、アルミ地金価格の上昇に伴う棚卸評価関係の好転やUACJ (Thailand) Co., Ltd. の業績改善等を見込んでおりますが、足元において原油価格が上昇しているためエネルギーコストの増加も想定されます。

以上より、連結業績予想につきましては、連結売上高660,000百万円、連結営業利益22,000百万円、連結経常利益16,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益8,000百万円を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産については、前連結会計年度において大型戦略投資が完了したことに伴い、当連結会計年度の設備投資を厳選したこと等により、732,960百万円（前連結会計年度末比2.6%減）となりました。

負債については有利子負債の返済を進めたこと等により536,514百万円（同2.5%減）となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する当期純損失の計上や為替換算調整勘定の減少等により、196,445百万円（同3.1%減）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より304百万円増加し、28,085百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、税金等調整前当期純利益が増加したものの、売上債権の増加額等の影響により、前期比19,491百万円（同33.5%）減少し38,623百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、UACJ (Thailand) Co., Ltd. やTri-Arrows Aluminum Inc. における設備投資を中心とした有形固定資産の取得による支出が減少したことにより、前期比9,071百万円（同30.2%）減少し20,950百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、借入金の返済を進めたこと等により、17,008百万円（前期は25,852百万円の返済）となりました。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮した上、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,741	28,085
受取手形及び売掛金	100,913	119,967
商品及び製品	45,608	39,810
仕掛品	50,153	45,535
原材料及び貯蔵品	40,158	46,354
その他	23,444	14,967
貸倒引当金	△98	△215
流動資産合計	288,919	294,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	72,353	79,542
機械装置及び運搬具（純額）	137,232	149,057
土地	104,957	103,754
建設仮勘定	50,657	13,178
その他（純額）	10,168	10,277
有形固定資産合計	375,366	355,809
無形固定資産		
のれん	39,148	35,162
その他	10,968	9,356
無形固定資産合計	50,116	44,518
投資その他の資産		
投資有価証券	13,036	14,325
退職給付に係る資産	432	569
繰延税金資産	9,340	8,481
その他	15,652	14,808
貸倒引当金	△75	△53
投資その他の資産合計	38,384	38,130
固定資産合計	463,866	438,457
資産合計	752,785	732,960

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	96,023	101,090
短期借入金	54,298	72,682
1年内返済予定の長期借入金	53,494	37,358
その他	60,619	40,019
流動負債合計	264,434	251,150
固定負債		
長期借入金	236,218	225,748
リース債務	5,031	25,778
繰延税金負債	5,039	9,838
退職給付に係る負債	18,182	16,527
その他	21,165	7,474
固定負債合計	285,635	285,365
負債合計	550,069	536,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,277	52,277
資本剰余金	80,318	79,295
利益剰余金	50,481	46,247
自己株式	△319	△329
株主資本合計	182,756	177,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	937
繰延ヘッジ損益	△2,042	△1,489
為替換算調整勘定	10,079	4,768
退職給付に係る調整累計額	△2,501	1,357
その他の包括利益累計額合計	5,607	5,574
非支配株主持分	14,353	13,382
純資産合計	202,716	196,445
負債純資産合計	752,785	732,960

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	615,150	569,756
売上原価	549,026	504,183
売上総利益	66,124	65,574
販売費及び一般管理費	55,997	54,429
営業利益	10,126	11,144
営業外収益		
雇用調整助成金	—	801
為替差益	—	385
持分法による投資利益	221	347
デリバティブ評価益	462	—
その他	2,097	1,518
営業外収益合計	2,779	3,051
営業外費用		
支払利息	6,921	6,352
その他	2,197	1,886
営業外費用合計	9,118	8,238
経常利益	3,788	5,958
特別利益		
関係会社株式売却益	—	1,941
その他	2,057	170
特別利益合計	2,057	2,112
特別損失		
構造改革損失	986	3,766
固定資産除却損	874	463
減損損失	113	193
関係会社株式等評価損	5,330	—
その他	164	175
特別損失合計	7,467	4,596
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,622	3,473
法人税、住民税及び事業税	409	1,475
法人税等調整額	△4,958	3,141
法人税等合計	△4,550	4,616
当期純利益又は当期純損失(△)	2,927	△1,144
非支配株主に帰属する当期純利益	889	2,125
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	2,038	△3,269



(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	2,927	△1,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,599	866
繰延ヘッジ損益	△1,318	705
為替換算調整勘定	3,094	△5,290
退職給付に係る調整額	△1,185	904
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,819	3,805
その他の包括利益合計	△2,827	990
包括利益	101	△153
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	272	△3,303
非支配株主に係る包括利益	△171	3,149

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	52,277	80,318	51,337	△307	183,624
当期変動額					
剰余金の配当			△2,894		△2,894
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			2,038		2,038
自己株式の取得				△13	△13
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△856	△13	△869
当期末残高	52,277	80,318	50,481	△319	182,756

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,670	△1,203	6,950	△44	7,373	15,206	206,204
当期変動額							
剰余金の配当							△2,894
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)							2,038
自己株式の取得							△13
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,599	△840	3,129	△2,457	△1,766	△853	△2,619
当期変動額合計	△1,599	△840	3,129	△2,457	△1,766	△853	△3,488
当期末残高	71	△2,042	10,079	△2,501	5,607	14,353	202,716

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	52,277	80,318	50,481	△319	182,756
当期変動額					
剰余金の配当			△965		△965
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△3,269		△3,269
自己株式の取得				△10	△10
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△1,022			△1,022
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△1,022	△4,234	△10	△5,266
当期末残高	52,277	79,295	46,247	△329	177,490

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	71	△2,042	10,079	△2,501	5,607	14,353	202,716
当期変動額							
剰余金の配当							△965
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）							△3,269
自己株式の取得							△10
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△1,022
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	866	554	△5,311	3,858	△33	△971	△1,005
当期変動額合計	866	554	△5,311	3,858	△33	△971	△6,271
当期末残高	937	△1,489	4,768	1,357	5,574	13,382	196,445

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,622	3,473
減価償却費	27,748	30,007
のれん償却額	3,455	3,389
受取利息及び受取配当金	△970	△321
支払利息	6,921	6,352
売上債権の増減額(△は増加)	42,113	△20,359
たな卸資産の増減額(△は増加)	7,936	2,977
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,077	6,848
その他	3,859	10,657
小計	66,364	43,024
利息及び配当金の受取額	1,070	477
利息の支払額	△7,046	△6,363
法人税等の支払額	△2,274	1,485
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,115	38,623
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△52,851	△22,898
無形固定資産の取得による支出	△516	△919
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	21,341	2,208
その他	2,005	660
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,021	△20,950
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△7,441	17,153
長期借入れによる収入	24,023	27,993
長期借入金の返済による支出	△47,459	△53,758
配当金の支払額	△2,894	△965
非支配株主への配当金の支払額	△682	△730
セール・アンド・リースバックによる収入	3,521	24,896
セール・アンド・割賦バックによる収入	12,808	301
セール・アンド・割賦バックによる支出	△5,415	△12,497
リース債務の返済による支出	△2,361	△16,084
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△3,735
その他	49	418
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,852	△17,008
現金及び現金同等物に係る換算差額	349	△361
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,591	304
現金及び現金同等物の期首残高	25,190	27,781
現金及び現金同等物の期末残高	27,781	28,085

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、アルミ・銅等の非鉄金属及びその合金の圧延品、並びにそれらの加工品の製造販売を行っており、それぞれの製品ごとに、グループとしての総合力を發揮すべく、業績の評価や投資の意思決定を行っていることから、「アルミ圧延品事業」、「伸銅品事業」、「加工品・関連事業」の3つを報告セグメントとしております。

「アルミ圧延品事業」は、アルミ及びその合金の板圧延製品、箔製品、押出製品、鋳物製品、鍛造製品の製造及び販売を行っております。

「伸銅品事業」は、銅管・銅合金管及びその継手等の製造及び販売を行っております。

「加工品・関連事業」は、アルミ・銅等の金属加工製品の製造・販売、それらに関連する土木工事の請負や、グループの事業に関連する貨物運送・荷扱、製品等の卸売を行っております。

なお、「構造改革の実行」の一環として、2019年9月に「伸銅品事業」を譲渡しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	アルミ圧延品 事業	伸銅品事業	加工品・関連 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	438,447	15,597	161,106	615,150	—	615,150
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65,360	7,317	27,666	100,343	△100,343	—
計	503,807	22,914	188,772	715,493	△100,343	615,150
セグメント利益	12,545	373	3,142	16,060	△5,934	10,126
セグメント資産	652,020	—	98,076	750,096	2,689	752,785
その他の項目						
減価償却費	23,915	380	2,239	26,534	716	27,250
のれんの償却額	1,991	9	1,455	3,455	—	3,455
のれんの未償却残高	26,903	—	12,245	39,148	—	39,148
持分法適用会社への投資額	13,976	—	—	13,976	—	13,976
減損損失	96	—	17	113	—	113
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	44,950	519	3,287	48,757	190	48,947

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△5,934百万円には、たな卸資産の調整額24百万円、セグメント間取引消去△345百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△5,613百万円が含まれております。  
全社費用は、報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額2,689百万円には、たな卸資産の調整額△757百万円、セグメント間資産消去△24,176百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産27,622百万円が含まれております。  
全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の投資有価証券及び一般管理部門に係る資産等でありま  
す。
  - (3) 減価償却費の調整額716百万円は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理部門等の資産に係る減価  
償却費であります。
  - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額190百万円は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般  
管理部門等の資産に係る増加額であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	アルミ圧延品 事業	加工品・関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	420,403	149,354	569,756	—	569,756
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57,378	15,768	73,146	△73,146	—
計	477,780	165,122	642,902	△73,146	569,756
セグメント利益	17,150	△569	16,580	△5,436	11,144
セグメント資産	634,846	98,847	733,693	△733	732,960
その他の項目					
減価償却費	26,699	2,233	28,932	663	29,595
のれんの償却額	1,975	1,414	3,389	—	3,389
のれんの未償却残高	25,049	10,112	35,162	—	35,162
持分法適用会社への投資額	14,254	1,202	15,455	—	15,455
減損損失	3,016	76	3,091	—	3,091
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	13,885	3,785	17,669	421	18,090

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△5,436百万円には、たな卸資産の調整額136百万円、セグメント間取引消去△101百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△5,471百万円が含まれております。  
全社費用は、報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額△733百万円には、たな卸資産の調整額△551百万円、セグメント間資産消去△28,901百万円、各報告セグメントに配分していない全社資産28,719百万円が含まれております。  
全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の投資有価証券及び一般管理部門に係る資産等であります。
  - (3) 減価償却費の調整額663百万円は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理部門等の資産に係る減価償却費であります。
  - (4) 減損損失の連結財務諸表計上額3,091百万円のうち、2,898百万円は連結損益計算書上「構造改革損失」に含まれております。
  - (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額421百万円は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理部門等の資産に係る増加額であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,905.43円	3,795.95円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	42.26円	△67.79円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	2,038	△3,269
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	2,038	△3,269
普通株式の期中平均株式数(千株)	48,234	48,229

(重要な後発事象)

該当事項はありません。